

江南市社会福祉協議会の誕生

～40年のあゆみ～

江南市社会福祉協議会の変遷

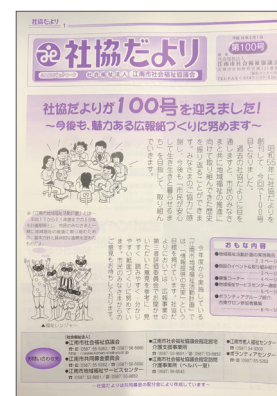
昭和30年 1955～	江南市社会福祉協議会が任意団体として発足
昭和54年 1979	社会福祉法人江南市社会福祉協議会の設立認可(昭和54年12月12日) 江南市社会福祉協議会事務所を江南市立福祉センター内に開設 世帯更生資金貸付事務受託
昭和55年 1980	社会福祉法人江南市社会福祉協議会市民福祉基金設置規程制定 社会福祉法人江南市社会福祉協議会世帯更生資金貸付調査委員会規程制定 社会福祉法人江南市社会福祉協議会会員規程制定 社会福祉法人江南市社会福祉協議会会費徴収規程制定 社会福祉法人江南市社会福祉協議会職員の身分保証規程制定 ボランティアセンター設置及び運営に関する規程制定 母子福祉会新入学・進学及び卒業児激励会事業開始 優良子ども会表彰事業開始 児童文化活動(遊び場設置・遊具設置・修理)事業開始 敬老会を江南市と共催開始 社協だより発行開始

任意団体から社会福祉法人へ

昭和30年から任意団体として、地域住民の参画を得ながら各種福祉の推進に向けたサービスや活動等を実施しました。そして、地域住民にも認知されるようになった昭和54年、より安定的に社会福祉事業を進めるために、社会福祉法人化することになりました。

社協だよりの発行開始

現在も偶数月に1回発行されている「社協だより」は昭和55年から途切れることなく地域住民に対して身近な福祉の情報等を発信し続けています。令和2年12月現在は、第193号を迎えています。



昭和56年→昭和60年

1981年～1985年

江南市社会福祉協議会の変遷

昭和56年 1981	社会福祉法人江南市社会福祉協議会表彰規程制定 社会福祉法人江南市社会福祉協議会慶弔及び見舞金等に関する規程制定 社会福祉法人江南市社会事務局規程 社会福祉法人江南市社会福祉協議会決裁規程制定 社会福祉法人江南市社会福祉協議会事務局文書編さん及び保存規程制定 愛知県社会福祉協議会社会福祉協力校事業開始 満100歳誕生祝い開始 結婚50年祝い開始 ねたきり老人・障害者介護者表彰実施 地域歳末たすけあい配分開始 歳末たすけあい報道関係配分開始 ボランティア入門講座開始 手話・点字入門講座開始 福祉実践教室開始
昭和57年 1982	第1回社会福祉大会開催 赤い羽根児童文化活動事業「児童文庫」開始
昭和58年 1983	江南市社会福祉協議会社会福祉協力校事業開始 老人福祉センター管理を市から受託開始 江南市社協に福祉活動専門員配置開始
昭和59年 1984	声の広報ボランティア事業開始 福祉講演会実施 朗読講習会開始 中学生・高校生短期ユースアクション開始
昭和60年 1985	国際婦人年記念事業実施

福祉実践教室事業の開始

昭和56年の「国際障害者年」を記念し、障がい者への正しい理解と福祉向上をめざすことを目的として開始され、愛知県内の小・中・高校生を対象に、市町村社協の主催で実施しています。現在も年間延べ2,600名の児童、生徒が「ふくし」について学びを深めています。

各種ボランティアの講座実施

ボランティア入門講座を始め、手話・点字入門講座、中学生・高校生短期ユースアクション等、現在のボランティアセンターの講座につながる講座や事業が開始された年代でした。



第1回社会福祉大会の様子